



せんせい テラプト先生がいるから

にし だ よし こ せいざんしゃ
ブイエー作 西田佳子訳 静山社

五年生のクラスに、新米の先生がやってきた。ぼくらはそれぞれ、家族や友だちのなやみをかかえていたけれど、今まで学校にはなにも期待していなかった。それがテラプト先生のおかげで、学校も悪くない、って思えるようになったんだ。けれどそんな時、あの事件は起きた。こんなことになるとはなんてだれも思わなかった。みんなですら決めた外遊びが、とんでもない結果をまねいてしまうなんて。七人の子どもたち、それぞれの視点で展開していく、心の描写がリアルな物語。

